

仕様/消費電力量について

仕　様

形　　名		R-5MP
種　　類		冷蔵庫
定格内容積		46L
外形寸法		幅450mm×奥行490mm×高さ500mm
コード長さ		2m
定格電圧		100V
定格周波数		50-60Hz共用
電動機の定格消費電力	50Hz	65W
	60Hz	65W
消費電力量		扉内側の品質表示ラベルに表示してあります。
質　　量		16kg

部　品
製氷皿 ················ 1
棚(露受) ·············· 1

●「定格内容積」は、日本工業規格(JIS C9801)に基づき、庫内部品のうち冷やす機能に影響がなく、工具なしにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。

冷蔵庫の消費電力量について

■ 冷蔵庫の消費電力量(年間消費電力量)は、'99のJIS C9801の改正によりISO(国際標準化機構)規格に準じた試験方法により測定し表示しています。

■ 消費電力量の試験条件

	周囲温度と湿度	温度調節装置による庫内の設定温度	扉開閉回数	消費電力量の表示
JIS C9801	25℃ 70±5%	冷蔵室　5℃以下	冷蔵室　25回/日	年間消費電力量(kWh/年) W_{25}×365日／年
	●W_{25}：周囲温度25℃における1日当たりの消費電力量。 ●なお消費電力量は、冷蔵庫の据付場所、周囲の温度や湿度、扉の開閉数、食品の貯蔵量などにより変化します。			

愛情点検



●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな現象はありませんか
- ●電源コード、プラグが異常に熱い。
- ●電源コードに深い傷や変形がある。
- ●焦げ臭いにおいがする。
- ●冷蔵庫床面にいつも水が溜まっている。
- ●ピリピリと電気を感じる。
- ●その他の異常や故障がある。

▶ 故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

お客様メモ

形　名

購入店名

電話　（　　）

購入年月日　年　月　日

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

株式会社 日立製作所
〒105-8430　東京都港区西新橋2-15-12　電話(03)3502-2111

R-5MP Ⓐ

HITACHI

日立冷蔵庫

取扱説明書

形名

R-5MP 形



もくじ　ページ

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みください。

取扱説明書は保証書・ご相談窓口一覧表と共に大切に保存してください。

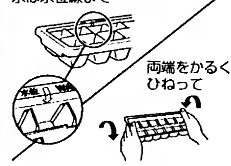


食品の貯蔵場所と各部の名称

（下の写真は貯蔵場所に適した食品配置の一例です）

温度調節ダイヤル
詳しくは ☞ 8ページ

製　氷　皿



冷却器（製氷室）

小　物　棚

扉パッキング

棚（露受）

調　節　脚
詳しくは ☞ 7ページ

扉　　棚
ビール、牛乳などの貯蔵にご利用ください。

※製品は改良のため写真と相違することがあります。

お願い
- 豆腐・野菜などの水気の多い食品を製氷室の真下に入れないでください。温度が低いため、食品が凍結することがあります。
- 製氷室にビン類を入れないでください。中身が凍って割れることがあります。
- 製氷皿は、図のような方向に折り曲げないでください。割れることがあります。





安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ず守ってください。

⚠警告と⚠注意の意味は次の通りです。

⚠警告	取扱いを誤った場合、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意	取扱いを誤った場合、傷害または家屋・家具などの物的損害に結び付く可能性があるもの。

- 本文中の「図記号」の意味は次の通りです。

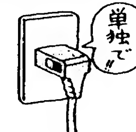
	「必ずしてほしい行為」を表わします。
	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
	必ずアース線を接続してください。
	「禁止」を表わします。
	分解しないでください。
	触れないでください。
	ぬれた手で触れないでください。
	水をかけないでください。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保存してください。

⚠警告

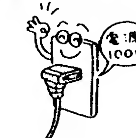
- **定格15A以上のコンセントを単独で使用する**
他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して火災の原因になります。


単独で使用する



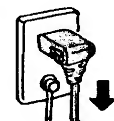
- **電源は100V専用コンセントを使用する**
100V以外では、感電・発火の原因になります。


100V専用コンセントを使用する



- **電源プラグは コードが下向きになるよう差し込む**
逆に差し込むと、コードに無理がかかりショート・過熱し、感電・発火の原因になります。


コードを下向きにする



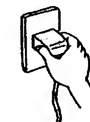
- **電源プラグの刃及び刃の取り付け面に ほこりが付着している場合は よくふき取る**
火災の原因になります。


清潔にする



- **お手入れの際は 電源プラグをコンセントから抜く**
感電することがあります。


電源プラグを抜く



- **ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない**
感電の原因になります。


ぬれ手禁止





安全上のご注意（つづき）

⚠警告

● **電源プラグを抜くときは 電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く**
コードを持って抜くと、感電・ショート・発火の原因になります。


電源プラグを持つ



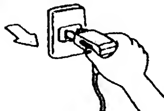
● **電源コードや電源プラグが傷んでいたり コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。


禁　止



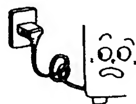
● **長時間ご使用にならないときは 電源プラグをコンセントから抜く**
絶縁劣化による感電・漏電・発火の原因になります。


電源プラグを抜く



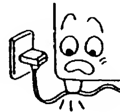
● **電源コードを傷付けたり 加工したり 無理に曲げたり 引張ったり ねじったり たばねたりしない**
感電・ショート・発火の原因になります。


禁　止



● **電源コードを冷蔵庫の脚や家具などで踏まない**
感電・火災の原因になります。


禁　止



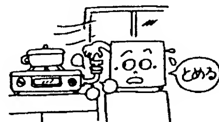
● **電源プラグを冷蔵庫の背面で押し付けない**
電源プラグが傷付き、過熱・火災の原因になります。


禁　止



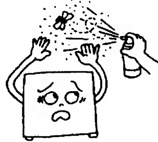
● **ガス漏れに気づいたら 冷蔵庫やコンセントに触れずに ガスの元栓を閉めて換気する**
引火爆発し、火災ややけどの原因になります。


換気をする



● **可燃性スプレーを近くで使わない**
引火する危険があります。


禁　止



● **引火しやすいものは入れない**
爆発する危険があります。

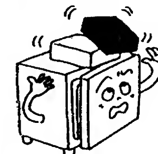

禁　止



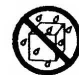
⚠警告

● **上に不安定なものを置かない**
ドアの開閉で落下し、けがをすることがあります。


禁　止



● **水を入れた容器などは置かない**
こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。


水ぬれ禁止



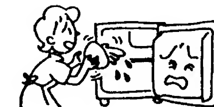
● **異常時(こげ臭いなど)は 電源プラグを抜き 運転を中止する**
異常のまま運転を続けると、感電や火災などの原因になります。


電源プラグを抜く



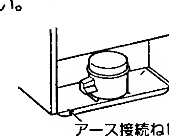
● **水をかけない**
電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。


水ぬれ禁止



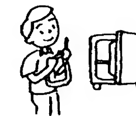
● **アースを確実に取り付ける**
アースが不完全な場合、故障や漏電のときに感電することがあります。工事が必要な場合は、販売店に依頼してください。
(詳しくは ☞ 7ページ)


アース線接続


アース接続ねじ

● **冷蔵庫を廃棄処分するときはドアパッキングをはずす また 幼児が遊ぶ場所に放置しない**
幼児が閉じ込められると危険です。


パッキングをはずす



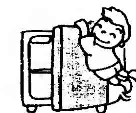
● **分解・修理・改造は絶対にしない**
感電・火災・けがなどの原因になります。
分解・修理が必要なときは、販売店にご相談ください。


分解禁止



● **ドアにぶらさがったりしない**
冷蔵庫が倒れたり、手をはさんだりしてけがをすることがあります。


禁　止

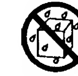


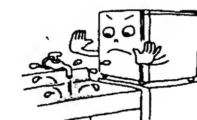
● **医療品や学術資料は入れない**
家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。


禁　止



● **湿気の多いところや 水がかかるところに据え付けない**
絶縁劣化による感電・漏電・発火の原因になります。


水ぬれ禁止



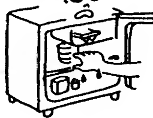


安全上のご注意（つづき）

⚠注意

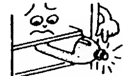
- **製氷室内の食品や容器(特に金属製のもの)にはぬれた手で触れない**
  凍傷の原因になります。





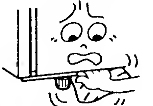
- **食品を棚より前に出さない**
  食品を棚より前に出すと、ドアが閉まらなくなったり、ドアポケットに入れたビンなどを割ることがあります。





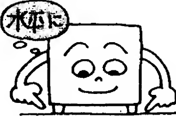
- **冷蔵庫底面に手を入れない**
  冷蔵庫の底には鉄板があり、けがの原因になります。





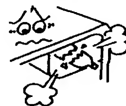
- **床が丈夫で水平なところに据え付ける**
  不安定な所に据え付けますと、ドアの開閉などで冷蔵庫が倒れ、けがの原因になります。
  (詳しくは ☞ 7ページ)





- **製氷室にビン類を入れない**
  中身が凍って割れ、けがの原因になります。





- **冷蔵庫背面の機械部に手を入れたり 圧縮機に触れない**
  高温ですので、やけどやけがの原因になります。





- **冷蔵庫を運搬するときは 前脚部と天面後部を持つ**
  ほかの部分を持つと、手がすべってけがの原因になります。





- **運搬するとき ドアを開閉するときヒンジ部に手をかけない**
  指をはさんで、けがをすることがあります。





- **異臭がしたり変色した食品は食べない**
  腐敗により、病気の原因になることがあります。







こんなときには…

■ 停電したときは

- ドアの開閉を、できるだけ少なくしてください。
- 新しい食品の貯蔵は、庫内の温度を高くするので、避けてください。

■ 長時間使わないときは

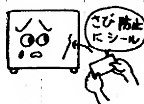
- カビが生えたり、においがこもったりしないよう、庫内を掃除し、2～3日ドアを開けて乾燥させてください。

■ 塗装面に傷がついたときは

放っておくと、さびが発生しますので、早めに処置してください。

《簡単な処置方法》
- **小さな傷は、シールをはる。**
- **大きな傷は、防水性のある壁紙をはる。**

(さびは、紙やすりで落してから)

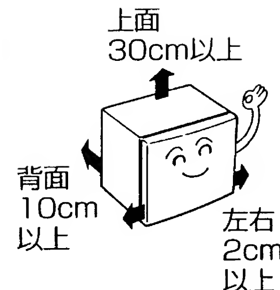




据え付けるときは

周囲にすき間を

- 図のようにすき間をとってください。すき間をあけませんと、放熱が悪くなり、電気代が増えたり壁材が変色したり汚れたりします。
- 背面ストッパーが壁に触れますと、振動音が発生することがありますので、壁から離してください。

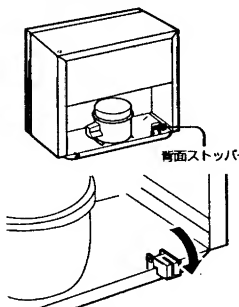


⚠警告

- **電源プラグを冷蔵庫の背面で押し付けない**
  電源プラグが傷付き、過熱・火災の原因になります。

お願い

- 下図に示す部品は、圧縮機の接触防止用背面ストッパーです。冷蔵庫据付前に矢印の方向に倒してご使用ください。



熱気・湿気の少ないところに

- 直射日光やガスレンジなどの熱影響を受けますと、冷却力が悪くなったりします。
- 湿気や水がかかったりしますと、絶縁が悪くなったり、さびたりします。

移動するときは

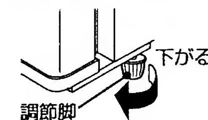
- 必ず電源プラグを抜いてください。
- 食品を取り出し、棚(露受)の水を捨ててください。
- 運搬するときは、図の位置に手をかけてください。

転居などで運搬するとき

- 横積みしないでください。故障の原因になります。
- 50-60Hz(ヘルツ)共用です。

床が丈夫で水平なところに

- 調節脚を矢印の方向に回して床に着け、安定させます。
  不安定な据え付けは、騒音や振動の原因になります。
- じゅうたん・畳などの床面が弱い場合は、下側全面にしっかりとした板を敷いてください。
  冷蔵庫の底の熱による床の変色も防げます。

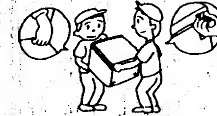


⚠注意

- **床が丈夫で水平なところに据え付ける**
  不安定な所に据え付けますと、ドアの開閉などで冷蔵庫が倒れ、けがの原因になります。
- **棚(露受)が正しく取り付けられているかを確認する**
  正しく取り付けられていないと、除霜水が漏れ、床や壁などを傷める原因になります。

⚠注意

- **冷蔵庫を運搬するときは 前脚部と天面後部を持つ**
  ほかの部分を持つと、手がすべってけがの原因になります。

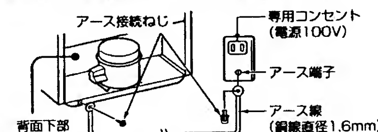


アース線の接続について

感電防止のため、土間・洗い場の床・地下室など湿気や水気のある場所に据え付ける場合は、必ずアースをしてください。

別売品　：「アース線(2.5m)」
部品番号：NW−60R6 52
標準価格：300円(税別) (平成12年10月現在)

- コンセントにアース端子がある場合
  アース線(付属していません)を使い、背面下部の〈アース接続ねじ〉に接続してください。



- コンセントにアース端子がない場合
  お買い上げの販売店または電気工事店に依頼し、アース工事(D種接地工事 有料)をしてください。

次のようなところに接続しないでください。
- 水道管　• ガス管(爆発・引火の危険)
- 電話線のアースや避雷針(落雷のとき危険)

⚠警告

- **アースを確実に取り付ける**
  アースが不完全な場合、故障や漏電のときに感電することがあります。

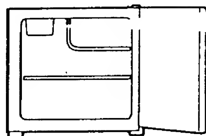
漏電しゃ断器について

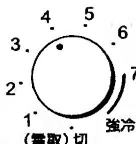
水気の多いところ(魚店・豆腐店など常時床面に水気のあるところ)に据え付ける場合は、アースの他に漏電しゃ断器を設置することが義務づけられています。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。



温度調節

■ 温度調節ダイヤルは、下表を目安に調節してください。





ダイヤル	使い方
切	●運転を止めたいとき
1~3	●冬、春秋の気温の低いとき
4	●夏、ご使用になるとき
5~6	●貯蔵する食品が特に多いとき ●特に気温の高いとき
7	●特に強い冷却力が必要なとき ●速く氷をつくりたいとき

●庫内温度の目安

ダイヤル	庫内温度
1~3	約5~7℃
4	約4℃
5~7	約0~3℃

表の温度は、周囲温度30℃、食品を入れずに扉を閉じ温度が安定したとき、庫内ほぼ中央下寄りで測定した値です。
なお、扉の開閉、周囲温度、食品の量、入れ具合いなどにより変わります。

⚠注意

●**製氷室内の食品や容器(特に金属製のもの)にはぬれた手で触れない**
凍傷の原因になります。

●**製氷室にビン類を入れない**
中身が凍って割れ、けがの原因になります。

庫内の食品温度のはかり方

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据え付け状態や外気温、使用条件などにより変化します。
しかし、庫内の食品は、8割前後が水分であるために比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。
従って一般の空気温度をはかる温時計では変化の少ない食品温度の測定ができません。
そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す〈冷蔵庫用温度計〉を発売しています。ご購入の際は、お買い上げの販売店にご相談ください。
なお、一般のアルコール温度計で庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100ccの水を入れた容器を置き、感温部を3時間ほど浸しておくと、食品に近い温度が得られます。

●冷蔵庫用温度計の測定値は、扉開閉頻度、外気温、設定場所、庫内の冷気対流、冷凍機の運転・停止、などの影響を受けて変化しますので、冷蔵庫用温度計の取扱説明書をよく読んでお使いください。

お願い
●温度調節ダイヤルの目盛を"1"以下にしておきますと、氷ができないことがあります。
●ダイヤルの目盛を"7"に合わせた時は強力に冷えますので、長く運転しますと庫内は冷えすぎます。ご用がすみましたら元の目盛に戻してください。
●ダイヤルは"切"から"7"へは回りません。
●ダイヤルを"切"に、あるいは電源プラグを抜いて運転を停止させたときは、5分以上間をおいて運転を開始させてください。すぐに運転を開始すると冷凍機の運転がうまく行われません。
●冷蔵室内の食品が凍るときは、温度調節ダイヤルを"1"側に廻してください。

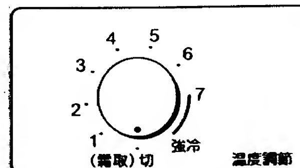


霜取りのしかた

■ この冷蔵庫は自動霜取り式ではありませんので、冷却器に霜が5mm程度つきましたら、必ず霜取りをしてください。
多量の霜がつきますと冷却力が低下し、電気代が余計にかかります。

霜取りの方法

1 製氷皿を取り出します。
2 とけた霜取り水が必ず露受に入るように、棚(露受)の位置を合わせます。
3 温度調節ダイヤルを"切"に合わせます。



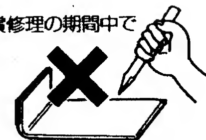
⚠警告

●**霜をとるのに冷却器に水やお湯をかけない** 電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。

4 霜が多量についてから霜取りをしますと、とけた水を全て露受で受けきれず、あふれてしまいます。
露受の水位をときどき確認し、あふれる前に水をすててください。
5 冷却器の霜がとけて無くなったら、やわらかい乾いた布で、冷却器についている水分をふきとります。
次に、露受にたまった水をすて、露受と庫内についている水滴をふきとってから、棚(露受)をもとの位置にもどします。
6 温度調節ダイヤルをもとの位置にもどします。再び冷却運転に入ります。

●ヒーター等による強制霜取り方式ではありませんので、特に冬など冷蔵庫の周囲温度が低いときは、霜がとけるのに長時間かかります。
●冷蔵庫内に食品が入っている場合は、霜取り中できるだけ扉を開けないで庫内の食品の温度が上がらないようにしましょう。
一方、庫内に食品が入っていない場合は、扉を開放して庫内を早く暖めますと、霜取りが早まります。

お願い
●冷却器についた霜をとるのに、ナイフやねじまわし等は絶対に使わないでください。冷却器に傷がつき、故障の原因になります。
この場合の修理は、無償修理の期間中でも、有料となります。



●長期間留守にするとき、または、お使いにならないときは、冷蔵庫の電源プラグをコンセントから抜いてください。
このとき、霜がたくさんついている場合は、霜がとけて露受から水があふれる恐れがありますので、ご注意ください。
●温度調節ダイヤルを"切"にした後、ダイヤルをもとにもどす場合は、5分以上間をおいてください。



お手入れのしかた ■ 月に1回は、お手入れを。

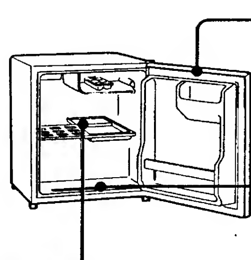
お手入れの方法

1 電源プラグを必ず抜きます。
2 布にぬるま湯か中性洗剤を含ませてふきます。
3 中性洗剤でふいた後は、水ぶきします。
4 お手入れ後、電源コードにきれつやすり傷がないことを確認します。
5 棚(露受)が正しく取り付けられていることを確認します。
6 電源プラグを、コンセントにしっかり差し込みます。



お手入れのしかた（つづき）

お手入れのポイント



ドアパッキング
汚れやすいところです。
下側もよくふきます。

汁受け
汚れや汁がたまったらふきとります。

棚（露受）
はずして水洗いします。

- 取りはずせる部品は、水洗いできます。

⚠警告

- **お手入れの際は 電源プラグをコンセントから抜く また ぬれた手で抜き差ししない**
  感電することがあります。
- **電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合は よくふき取る**
  ほこりで電気がショートしやすくなり、火災の原因になります。
- **電源コードや電源プラグが傷んでいたりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
  感電・ショート・火災の原因になります。
- **水をかけない**
  電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。

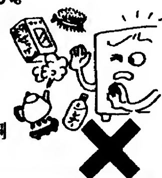
⚠注意

- **冷蔵庫の底面に手を入れない**
  冷蔵庫の底面には鉄板があり、けがの原因になります。
- **冷蔵庫の背面の機械部に手を入れたり圧縮機にふれない**
  高温ですので、やけどやけがの原因になります。

- もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

お願い

- **食用油および、かんきつ類の皮に含まれる汁が付いた場合は**ふき取ってください。プラスチックが変色したり割れることがあります。
- **食品などの汁がドア表面に付いた場合は、すぐふき取ってください。そのまま放置しますと、変色したり、さびが発生することがあります。**
- **化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。**
- **次のようなものは使わないでください。**
  塗装面や部品を傷めます。
  シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・弱アルカリ性洗剤・ワックス・熱湯・酸・たわしなど。
  特にアルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤はプラスチックの表面を黄変させたり、プラスチックが割れることがあります。





故障かな？と思ったら

次のことをお調べください

全く冷えないとき
- 電源プラグが抜けていませんか？
- ヒューズやブレーカーが切れていませんか？
- 停電ではありませんか？
- 温度調節ダイヤルが"切"になっていませんか？

庫内の食品が凍結するとき
- 温度調節が適正になっていますか？
- 周囲の温度が5℃以下になっていませんか？

床面や庫内に水がたまるとき
- 露受皿が正しく取り付けられていますか？
- ドアが食品に当たって半開きになっていませんか？

音がうるさいとき
- 床がしっかりしていますか？
- 据え付けが悪く、がたついていませんか？
- 冷蔵庫が壁などに触れていませんか？
- 冷蔵庫の周囲に容器などが落ちていませんか？

これは故障ではありません

水の流れるような音などがする
これは冷凍機の中の冷媒から発生する音で、停止中も出ることがあります。ときどき、きしみ音のすることがありますが、これは冷却器の周辺材料が収縮・膨張をするために発生する音です。





故障かな？と思ったら（つづき）

よく冷えないとき
- 温度調節が適正になっていますか？
- 直射日光が当たったり、近くにガスレンジなどがありませんか？
- 熱いものを入れたり、ドアをひんぱんに開けていませんか？
- 食品を詰めすぎていませんか？
- 周囲の風通しはよいですか？

庫内のにおいが気になるとき
- においの強い食品を、ラップしないで入れていませんか？

ドアを閉めた直後、すぐにドアを開けようとすると、ドアが重く感じる
庫内に入った空気が急に冷やされて、庫内の圧力が一時的に庫外より低くなるためです。

外側に露が付く
周囲の湿度が高いとき、外側に露の付くことがあります。これはコップに冷たい水を注いだときまわりに水滴が付くのと同じです。
乾いた布でふき取ってください。

冷蔵庫の前面や側面が熱く感じる
露付防止パイプや放熱パイプを内蔵しているためで、食品の貯蔵には影響ありません。

■ 以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。



保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証について
■ この商品は保証書付きです。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

■ 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。
ただし、冷凍サイクルは5年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■ 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご希望により有料修理いたします。
当社は、販売店からの注文により、補償用性能部品を販売店に供給します。

アフターサービスでお困りの場合は
お買い上げの販売店か別紙（黄色用紙、「ご相談窓口一覧表」）のご相談窓口にお問い合わせください。

転居されるときは
ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での、日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

補修用性能部品の保有期間について
■ 冷蔵庫の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後9年間です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は	商品情報やお取り扱いについてのご相談は
0120−3121−68	0120−3121−11

＊フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

一般ご相談窓口 家電品についてのご意見やご要望は各地区の **お客様相談センター** へ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4−1−10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1−1−45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2−7−5(日立家電上野ビル)
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山市宮町55(日立家電守山ビル)、
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1−3−8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1−7−17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285−143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7−18(博多渡辺ビル)

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。 −F.12−